

## あなたの真下をリニアが通る！ JR東海が「環境影響評価準備書」公表 麻生区に立坑(2ヶ所)、正式ルートなどが明らかに

JR東海は9月18日、リニア新幹線の環境影響評価準備書を公表、東京・名古屋間の正式ルートや中間駅、車両基地、立坑(非常口)の位置などを明らかにしました。麻生区では、東百合丘3丁目の旧日本合成ゴム跡地、および片平に隣接する町田市の鶴川総合運動場の2箇所に立坑が建設され、大深度地下につくるトンネルのルートも明らかになりました。(詳細地図＝裏面)

### 工事中の騒音や振動、残土処理の問題は？不動産価格下落の心配は？

JRの計画によれば、2014年度に着工、2027年に東京-名古屋間営業開始までの10数年間、麻生区の閑静な住宅街を工事車両が走り回り、立坑やトンネルから大量の土砂が運び出されるがその処分先は未だ不明。不動産関係者からは、トンネルの上にある不動産の所有者は、売買時には必ずその旨を買主に告知しなければならず、不動産の値下がりには避けられないとの指摘もあります。

### JR東海の説明会や意見募集に参加し、沿線住民の声をとどけよう！ リニア新幹線建設再検討の世論を大きく！

リニア新幹線の建設はまだ最終決定されてはいません。9月20日から10月21日まで準備書の縦覧、11月5日まで意見募集が行われます。また、この間全国各地で沿線住民への説明会(全92回、麻生区では4回)が行われ、私たち沿線住民の声を直接届ける機会があります。積極的に参加しましょう！

〈準備書の縦覧〉準備書は区役所の資料閲覧室で閲覧できます(期間＝9月20日～10月21日)

〈麻生区の説明会日程・会場〉 事前の参加申し込みは必要ありません

10月 6日(日) 18:00～白鳥中学校体育館	10月 8日(火) 18:00～麻生市民館大ホール
10月 13日(日) 13:00～長沢小学校体育館	10月 16日(水) 18:15～麻生市民館大ホール

意見書の提出について 期間＝9月20日～11月5日まで

#### ● 環境影響評価準備書(神奈川県)提出先 以下2つの方法があります

①インターネットの場合:

JR東海ホームページの専用入力フォーム <https://jr-central.co.jp/public/opinion/input>

②郵送の場合:

〒108-8799 高輪郵便局留 JR東海 中央新幹線環境影響評価準備書 ご意見受付係

#### ● 法対象条例環境影響評価準備書(川崎市)提出先 郵送のみ

宛先: 〒210-8577 川崎市川崎区宮本町1番地 川崎市環境局環境評価室

◎郵送の場合は、住所・氏名・電話番号(川崎市の場合)等記載のこと。意見書の様式は自由

準備書の問題点を明らかにし意見募集に参加するために、学習講演会を計画しました。是非ご参加ください。

### 学習講演会「環境影響評価準備書の問題点」

と き: 10月18日(金) 18:00～20:30

と ころ: 麻生市民館大会議室(小田急新百合ヶ丘駅徒歩5分)

講 演: 辻村千尋さん(自然保護協会)

主 催: リニア新幹線を考える麻生・多摩の会

資料代 300円  
いただきます